

施策  
( - 3 - 2 )

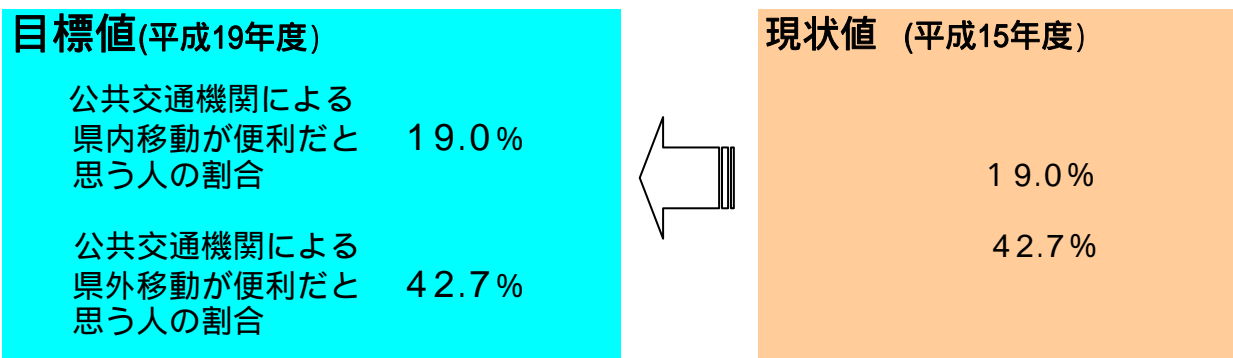
公共交通網の充実

優先施策16

目的

バス・鉄道などの地域生活交通機関の運行維持や飛行機などの広域的な交通機関の便数増、路線開設などにより公共交通網の充実、利便性の向上をめざします。

成果指標と目標値



「県民意識調査」において「公共交通機関での移動が便利」「不便だが以前に比べると便利になった」と回答した人の割合であり、現状維持をめざします。

現状と課題

大都市圏から遠く離れ、東西に長く離島のある本県において、快適な生活の実現や自立的な発展を目指す上で多様な交通手段の確保は不可欠です。

これまで、出雲空港からの航空網の拡大や、JR山陰本線高速化による東西間の時間距離の短縮、離島航路における高速船の就航などに取り組んできましたが、今後とも産業振興、観光振興、地域交流等の活発化を図る基盤として一層の利便性の向上が求められています。

一方で、車社会の進展、少子高齢化、過疎化の進行等により鉄道やバスなどの地域公共交通機関の利用者は減少し、維持、存続が危惧されています。

このような社会的背景から、自家用車を利用できない人への対策として、地域生活交通確保のための鉄道・バス路線の維持に対する支援が必要となっています。

航空路線では、高需要路線の利便性を向上するため増便やダイヤ改善に取り組む一方、利用が低迷している路線については、利用促進への一層の取り組みが求められます。

目的を達成するための主な基本事務事業

主な事務事業

事業名	概要
<p><b>J R線・一畑電車運行維持事業</b></p> <p>〔担当課〕交通対策課</p> <p>【実施主体】 県 市町村 民間 県民 国等 - -</p>	<p>県内J R各線の利用しやすいダイヤ、本数など利便性を向上するため、利用促進や活性化を図る事業を実施します。</p> <p>J R山陰本線利用促進事業</p> <p>一畑電車の利用しやすいダイヤ、本数など利便性を向上するため公的な支援や利用促進事業を実施します。</p> <p>一畑電車運行維持事業</p>
<p><b>J R高速化促進事業</b></p> <p>〔担当課〕交通対策課</p> <p>【実施主体】 県 市町村 民間 県民 国等 - -</p>	<p>中国横断新幹線実現までの段階的整備として、開発中のフリーゲージトレイン（伯備線から新幹線への乗り入れが可能）の導入をめざします。</p> <p>新幹線の整備促進事業</p>
<p><b>バス路線運行維持事業</b></p> <p>〔担当課〕交通対策課</p> <p>【実施主体】 県 市町村 民間 県民 国等 - -</p>	<p>通院、通学等の生活バス路線を維持し、利用しやすいダイヤ、本数など利便性を確保するため、一定の条件を満たす不採算生活路線に係る運行費や車両購入費を助成します。</p> <p>バス路線運行維持事業</p>
<p><b>隠岐航路運航維持事業</b></p> <p>〔担当課〕交通対策課</p> <p>【実施主体】 県 市町村 民間 県民 国等 - -</p>	<p>隠岐本土間及び隠岐内航路線の利用しやすいダイヤ、本数など利便性を確保するため、運航費に対する支援を実施します。</p> <p>隠岐航路運行維持事業</p>
<p><b>国内航空路線の維持・充実事業</b></p> <p>〔担当課〕交通対策課</p> <p>【実施主体】 県 市町村 民間 県民 国等 - -</p>	<p>出雲～東京線などの高需要路線は利便性を向上するための増便やダイヤ改善に取り組みます。</p> <p>低需要路線については航路を維持して利便性を確保するため、運航費に対する支援や利用促進事業を実施します。</p> <p>県内空港路線の維持・充実事業</p>
<p><b>空港国際化事業</b></p> <p>〔担当課〕交通対策課</p> <p>【実施主体】 県 市町村 民間 県民 国等 - -</p>	<p>産業振興、国際交流の促進等のため出雲空港から中国等のアジア諸国への定期国際航空路開設に向けて、エアポートセールスやチャーター便運航の事業を行います。</p> <p>中国定期路線開設事業</p> <p>C I Q体制整備事業</p>